

○刈取り終盤、最後まで農作業安全の徹底をしましょう！

→ 農業機械の転落・転倒は発生しやすい事故の一つです

【対策】・危険箇所を事前に確認・対処しましょう！

(方法：目印の設置や草刈り・狭い道は迂回する)

・安全装置は、必ず着用・利用しましょう！！

(例：シートベルト・安全フレーム・ヘルメット)



→ 1人作業はできるだけ避けましょう！

※1人での作業時は、家族等と30分毎に連絡を取り合う

→ 補助作業者の事故にも十分に注意してください

【対策】・補助者の位置を把握しながら作業する

・お互いに意思疎通や声掛けを行う

・点検等は「エンジン停止後」に行う



☆熱中症対策 ～ 涼しくなってきましたが、油断は禁物です～

こまめな水分・塩分補給、休憩を実施しましょう



○使用後は点検・整備で故障と出費を防ぎましょう！

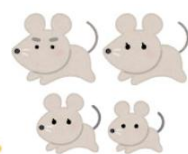
【ポイント】

・ワラ・ホコリ・泥はしっかりと取り除く

→ 小動物のすみかやサビの原因になります

・消耗部分の摩耗やチェーンの緩みを確認

・必要な箇所に注油・グリスアップを行う



○土壌診断してみませんか？



【目的】・資材(肥料・堆肥・土壌改良剤)量の適正化(低コスト化)

・稲体の健全化、収量・品質の安定化

【土壌診断のタイミング】

土壌採取は稲刈り後すぐ(耕耘前)に行いましょう！！

